

乳幼児健康診査を受診される皆様へ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る御協力のお願い

乳幼児健診の実施にあたっては、手指や会場内の消毒、マスクの着用等の新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための対策を講じております。

受診される皆様におかれましても、健診受診の際には、以下の感染防止対策に御協力をお願いいたします。

なお、今後の感染拡大の状況等によっては、必要に応じて延期等を実施することもございますので、その際には、別途、御連絡いたします。

健診を受診する際にご協力をお願いしたいこと

《受診前をお願いしたいこと》

① 健診を受診されるお子様と同居されている御家族に、健診日及び健診日前14日以内に咳等の風邪症状、発熱、強い倦怠感等がある場合は、来所を控えてください。
また、症状が出現してから14日間以上経過し、かつ、症状が消失してから3日間（72時間）経過した後の健診日に来所してください。

② 健診日前14日以内に、健診を受診されるお子様と同居されている御家族が以下に該当する場合は、来所を控え、後日の健診に来所してください。

- ・ 海外への渡航歴がある
- ・ 新型コロナウイルス感染症にかかるリスクが高い地域・場所に滞在歴があった
- ・ 新型コロナウイルス感染症に感染した者との接触があった

③ 受診されるお子様が保育園や幼稚園等に所属されている方は、新型コロナウイルス感染症の影響で所属されている園が臨時休園となった場合、休園中の来所はお控えいただき、臨時休園が終了した後の健診日に来所をお願いします。

④ 健診当日、受診されるお子様と同伴される方（全員）は、来所する2週間前からご自宅等で検温に行い、同封しております体調管理シートに結果を記入いただき、健診当日にご持参いただきますようお願いいたします。

⑤ 健診会場での密集を避けるため、健診当日は、お子様と保護者の方など、できる限り最小限の人数でお越しください。ご事情により、お子様のご兄弟がお越しになる場合も①～②について、該当しないか確認いただき、症状等がある場合は、来所を控えてください。

⑥ 来所ができない場合は、健診日程は変更することができますので、区役所・支所子どもはぐくみ室に連絡してください。

なお、延期の間、お子様の健康のことや育児で不安がある場合は、個別に御相談をお聞きしますので、お問い合わせください。

《健診当日をお願いしたいこと》

- ① 感染予防対策のため、来所人数を調整しているため、なるべく健診日程の案内に記載している時間どおりに来所していただきますよう、お願いします（場合によっては、庁舎内の他のスペース等で待ってもら場合があります）。
- ② 感染予防対策として、タオルを共用しないよう、洗濯した清潔なタオル（フェイスタオルやスポーツタオルなどの両太ももにかけられるサイズ）をご持参ください。持参いただいたタオルは、身体計測の時にお子様の体の下に敷いたり、歯科健診（幼児健診のみ）の時に、歯科医師の膝の上にお子様のお顔をのせる時に敷きます。
- ③ 来所の際には、手洗いや咳エチケットの徹底に御協力をお願いします。
また、受付では手指消毒を行い、再度、検温及び体調確認をさせていただきます。
受診されるお子様や同伴される方に症状等がある場合は、受診をお断りする場合がありますので、ご了承ください。
なお、同伴者が2名以上の場合は、受付以降の健診会場に入る同伴者は原則1名でお願いします。

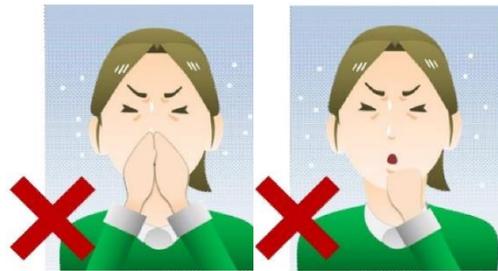
【参考】咳エチケットとは

咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、上着の内側や袖で、口や鼻を押さえることで、咳やくしゃみの飛沫の拡散を防止することができます。

咳エチケットの良い例



咳エチケットの悪い例



咳やくしゃみを手で押さえると、その手でさわったドアノブ等にウイルスが付着し、ドアノブ等を介して感染を拡げる可能性があります。

また、咳やくしゃみの飛沫は、約2m飛ぶと言われておりますので、必ずマスクやティッシュ、ハンカチ、上着の内側や袖で、口や鼻を押さえるようにしましょう。

子どもはぐくみ室での感染症対策について

皆様に安心して健診を受けていただけるよう、子どもはぐくみ室では次の感染症対策を行っています。

- ① 健診の受付時間を2部制にし、定期的に換気を行うなど、密集した環境を作らないよう工夫しています。
- ② 健診に来所される方や従事する職員が、あらゆる場面で手指消毒ができるよう、複数の手指消毒液を用意しています。
- ③ 健診に従事する職員は、マスクやフェイスシールドなどを着用し、感染症対策をしています。
- ④ 健診で使用するもの（聴診器や体重計、積み木等）は、お子様1人につき1回ずつ消毒をしています。